

令和3年度事業報告

令和3年度は、コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染症対策に努めるとともに県連合会と一体となりシルバー事業の普及啓発と会員の入会促進に努めました。以下、令和3年度事業については次のとおり報告いたします。

1 会員の状況

年度当初の会員数は981人、年度中における入会が142人、健康その他の理由で退会した会員は176人で年度末会員数は947人となり34人減少いたしました。

2 事業実績

請負では、配分金244,798,192円（前年度227,620,693円 対比7.5%増）、契約金額281,906,569円（同266,082,005円 5.9%増）といずれも前年度を上回りました。

一方、労働者派遣事業では、派遣会員賃金123,767,853円（同122,277,853円 1.2%増）、派遣契約金額155,899,240円（同152,397,552円 2.3%増）と前年度を上回りました。

3 就業の状況

就業実人員は757人（前年度743人 対比1.8%増）、就業延日人員84,190人（同82,663人 1.8%増）、年間就業率79.9%（同75.7% 5.5%増）となりました。

4 第3次中期計画の推進

センター事業の発展を図るため、平成30年度から令和4年度迄の5年間の計画を推進いたしました。

令和3年度実績

令和3年度末数値目標

会員数	947人	/	目標値	1,000人
就業率	79.9%	/	同	84.0%
契約高	4億3千780万円	/	同	4億5千万円

5 入会の促進

- ① 原則毎月第2・4水曜日、センターにおいて入会説明会を開催いたしました。
- ② 県連合会主催の講習会を活用し、入会を勧めました。
- ③ ホームページの仮会員登録により入会を促進しました。
- ④ ハローワークと連携し出張相談を、毎月第2、第4金曜日に実施いたしました。

6 就業機会の確保と普及啓発事業の推進

(1) 就業機会の確保

- ① 会員一人ひとりが「困ったことがあったらまずシルバーへ」の合言葉により仕事の開に当たりました。
- ② 就業を通じて口コミで仕事の開拓に当たりました。
- ③ ホームページにより仕事の依頼を受付いたしました。

(2) 普及啓発事業の推進

- ① 市広報やマスコミへ情報の提供を行ないました。
- ② ホームページ等を活用し、センター事業をPRいたしました。
- ③ 県連合会主催の講習会を活用し、シルバー事業を啓発いたしました。

7 安全就業の推進

- ① 県連合会と連携し、派遣運転技能講習を実施し安全意識を高揚させました。
- ② 当センター独自の安全講習会や、県連合会と連携し安全パトロールを実施しました。
- ③ 請負で傷害事故は11件（前年度6件）、賠償責任事故は6件（前年度6件）と傷害事故は増加しました。また、派遣では労災事故は3件（前年度2件）、賠償責任事故は2件（前年度3件）と賠償責任事故は減少しましたが労災事故は増加いたしました。
- ④ 事故の増加を受けて、原因を究明し防止策を全会員へ周知徹底しました。また、新たに刈払い機やチェーンソーを使用する業務に従事する会員に対して、外部機関が実施する安全教育講習の受講を義務付け17名が受講しました。

8 適正就業の推進

- ① ローテーション就業を推進し多くの会員が就業出来るよう工夫いたしました。
- ② 県連合会と連携し労働者派遣事業を推進いたしました。
- ③ 毎月第3水曜日に就業相談会を開催し、会員の就業を推進いたしました。

9 高齢者活用・現役世代サポート事業の実施

人手不足分野に会員を派遣し地域や事業所の要望に応えました。

10 独自事業の推進

(1) スマイルシニア農園の推進

農園で栽培した野菜や加工品を道の駅、せせらぎの郷やイベント等で販売し、931,400円（前年度1,288,379円 対比27.7%減）を売り上げました。

(2) その他の事業の実施

- ① 和服リフォーム品等を道の駅、海の駅やイベント等で販売し、681,017円（前年度1,131,943円 39.8%減）を売り上げました。
- ② 包丁研ぎを毎月第2土曜日にタウンオアシスで行い、18,100円（前年度16,200円 11.7%増）円を売り上げました。
- ③ しめ飾りを作り、952,727円（前年度1,052,931円 9.5%減）を売り上げました。

1.1 賛助会員制度の推進

シルバー事業について、65団体から理解と協力が得られました。

1.2 受注業務の迅速化

お客様からの信頼を得るため、受注から終業、請求に至るまでの迅速化を会員と一体となって取り組みました。

1.3 里山健康学校せせらぎの郷の運営

せせらぎの郷を指定管理者制度で効率的に運営し、全体の来場者数では52,501人（前年度45,019人 17%増）と増加しました。また、食育レストラン「ビュッフェ・こまつせせらぎ」には、来場者数では8,402人（前年度7,034人 19%増）と増加しました。しかし、コロナ前に比べ全体の事業収支ではマイナスになり、昨年度同様に小松市より指定管理委託料を800万円増額補正していただきました。